

「林市蔵 彰徳碑」及び「記念碑」



三角公園
(熊本市中央区桜町)

[林市蔵彰徳碑（民生委員制度創設 40 周年記念）] ※写真中央

<碑文>

我国民生委員制度ハ大正七年当時ノ大阪府知事翁ノ創意ニヨル方面委員制度ヲ源泉トス茲ニ同制度四十周年記念トシテ本県民生委員一同九州各県民生委員ノ協力ヲ得翁ノ生誕地ニ彰徳碑ヲ建立シ永エニコノ偉業ヲ偲ビ後進ノ指標トス

[深則新（民生委員制度創設 70 周年記念）] ※写真向かって左

<碑文>

「深則新」とは、民生委員制度の生みの親である林市蔵先生より与えられた活動教訓である。即ちこの言葉は、一つの問題を深く掘り下げてそこに困難な壁があれば新しい勇気をもって工夫と努力を重ね粘り強く切り拓いてゆく活動こそ委員の体得出来る最大な嘉悦であるという意であり、先生の遺志を継ぐ民生委員は制度創立七十周年を迎えるに当り先生がこの制度に傾注された真精神に思いを致し其の使命の完遂に決意を新にしこの記念碑を建立するものである。

[隣人愛（民生委員制度創設 100 周年記念）] ※写真向かって右

<碑文>

民生委員児童委員信条

- 一. わたくしたちは隣人愛をもって社会福祉の増進に努めます
- 一. わたくしたちは常に地域社会の実情を把握することに努めます
- 一. わたくしたちは誠意をもってあらゆる生活上の相談に応じ自立の援助に努めます
- 一. わたくしたちは人々と協力し明瞭で健全な地域社会づくりに努めます
- 一. わたくしたちは常に公正を旨とし人格と識見の向上に努めます